



# 議会運営委員会 視察報告

1

【調査日】 令和 7 年 8 月 4 日(月)～8 月 6 日(水)

【調査地】 •三重県志摩市 •愛知県一宮市 •愛知県半田市

【調査目的】 議会運営について

【視察者】 ◎香月孝夫、○力武英一郎

松尾伸人、塚本博幸、前田邦幸、井手 眞、盛 泰子

# ● 調査目的 及び 各市概要

目的:議会運営について (各視察先共通)  
(各市概要)

## ・三重県志摩市

面積178.93 km<sup>2</sup> 人口:40,956人(令和7年8月1日現在)  
財政規模: 280億7,335万円(令和7年度当初) 議員定数 18名

## ・愛知県一宮市

面積113.82 km<sup>2</sup> 人口:375,134人(令和7年9月1日現在)  
財政規模: 1,443億1,000万円(令和7年度当初) 議員定数 38名

## ・愛知県半田市

面積47.42 km<sup>2</sup> 人口:115,471人(令和7年9月1日現在)  
財政規模: 490億8,000万円(令和7年度当初) 議員定数 22名

# ● 観察先 及び 調査項目

- 三重県 志摩市議会

- (1) ICTを活用した議会運営の効率化

- (2) 予算決算常任委員会の設置と中学生議会の開催

- 愛知県 一宮市議会

- (1) 常任委員会の運営

- (2) 主権者教育



- 愛知県 半田市議会

- (1) 政策提言

- (2) 事業評価

※大型スクリーン設置の一宮市議会 議場

# ■ 志摩市議会報告 1/2 (報告者:前田邦幸、松尾伸人)

その前に…

## ≪ 志摩市の紹介 ≫

- ・志摩市は、平成16年に5町が合併し誕生
- ・人口4万 1千人、議員定数18名
- ・伊万里市より規模は若干小さめ
- ・市議会としては、比較的新しい



# ■ 志摩市議会報告 2/2 (報告者:前田邦幸、松尾伸人)

## ◆ ICTを活用した議会運営の効率化

⇒ タブレット端末と個人PCの併用により

完全ペーパレス化を実現

⇒ オンライン会議を実施するための条例改正を実施

## ◆ 予算決算常任委員会の設置と中学生議会の開催

⇒ 議長を除く全議員での予算決算の審査を実施

⇒ 主権者教育と開かれた議会を目指し中学生議会を開催

# ■ 一宮市議会報告 1/3 (報告者:井手 熱、塚本博幸)

その前に…

## ≪ 一宮市の紹介 ≫



- ・ 繊維の町 明治以降日本最大の毛織物産地
- ・ モーニング発祥の地 昭和30年初頭に産声
- ・ カレーハウスCoCo壱番屋 本社所在地

※昭和53年創業 (全国 1,328店舗 海外198店舗) など

# ■ 一宮市議会報告 2/3 (報告者:井手 勲、塚本博幸)

## (1) 常任委員会の運営

### ① 定例会時、委員会当日の流れ ⇒ 伊万里市議会と同様

※ 開会→付託議案上程→執行部による提案理由説明→質疑・応答→採決

### ② 予算審査方法 ⇒ 手順は定例会と同じ

※ 常任委員会で当初予算も審議するため、開会時間が長くなる。

### ③ 決算審査方法 ⇒ 基本予算委員会同、決算特別委員会は設置なし

※ 常任委員会に所管する費目毎に分割付託するため、決算特別委員会は設置していない。

### ④ 委員会の事前準備への力点 ⇒ 正副委員長は、委員会当日質問無し 議事進行に専念の仕組み構築

※ 開会前に「正副委員長会」を実施。ここでは、委員会当日同様に議事進行。  
正副委員長が質疑を行い、委員会当日 予定の説明や資料等の確認を行う。

# ■ 一宮市議会報告 3/3 (報告者:井手 眞、塚本博幸)

## (2) 主権者教育

《取組み状況》

- ・ 小学生の「議場見学会」を実施 ⇒ 子ども議会から議場見学会に変更
  - ※ 小学校から職場見学等の依頼あり。議場説明や一般質問の模擬体験実施。
- ・ 議場開放:地元高校プラスバンド部「議場演奏会」実施
  - ⇒ 議会への親しみや関心を高める事を目的に議長発案
  - ※ 閉会日の開会前に議場内で演奏。演奏後、本会議傍聴。

《今後の進め方》

### ● 議会基本条例に記載されている「開かれた議会」を目指し模索中

- ※ 主権者教育については、定例会や委員会業務と並行して、他市の事例などを参考に、当市議会にあったやり方を調査・研究模索中である。

## ■ 半田市議会報告 1/2 (報告者:盛 泰子、力武英一郎)

その前に…

### « 半田市の紹介 »

- ・古くから、海運業、醸造業などで栄える
- ・半田市の象徴、「山車」「蔵」「南吉」「赤レンガ」
- ・童話「ごんぎつね」の作者、新美南吉の故郷
- ・半田赤レンガ群はビール工場跡。当時4大ビールがシェアを効かせる中、それに立ち向かうべく果敢な挑戦へ

# ■ 半田市議会報告 1/10 (報告者:盛 泰子、力武英一郎)

## (1) 政策提言

委員会からの政策提言 ← 年間調査

- ◆半田市議会 議会基本条例 第13条第5項
  - ・議会の閉会中においても、当該委員会の所管する事項の調査研究活動を積極的に行う
- ◆伊万里市議会 議会基本条例 第13条
  - ・委員会は、委員間の自由な討議を保障した運営を行うとともに、政策立案及び政策提言を積極的に行うよう努めなければならない

# ■ 半田市議会報告 2/10 (報告者:盛 泰子、力武英一郎)

## (1) 政策提言

### 【スケジュール】

- ・5月 每年委員会改選時に、年間の閉会中  
調査テーマを決定
- ・6～1月 調査、研究(委員会の開催 + 観察 + 勉強会)
- ・2～4月 提言まとめ
- ・5月 本会議で報告、提言



# ■ 半田市議会報告 3/10 (報告者:盛 泰子、力武英一郎)

## (1) 政策提言

### 【調査テーマの設定】

◎常任委員会：正副委員長が腹案（担当部課長と協議）を  
持ちつつ、委員会で協議

◎特別委員会：6月議会での特別委員会設置に向け、議運  
で設置目的等を協議し決定。委員会設置後、  
改めて調査内容や方向性を確認  
（基本的に、常任委員会を横断するもの）

# ■ 半田市議会報告 4/10 (報告者:盛 泰子、力武英一郎)

## (1) 政策提言

### 【年間テーマの例】

- ◎議会運営委員会 ⇒ 議会基本条例の検証、議会事業評価、決算審査と事業評価
- ◎総務委員会 ⇒ 安全で安心できる住みよいまちづくり、新たな情報伝達手段
- ◎文教厚生委員会 ⇒ 介護人材の確保と介護サービスの最適化の取り組み強化、子どもの居場所づくり支援体制
- ◎建設産業委員会 ⇒ 6次産業化の拠点整備、公共交通の利便性のさらなる向上

■ 半田市議会報告 5/10 (報告者:盛 泰子、力武英一郎)

## (1) 政策提言

※令和7年9月1日発行  
「はんだ市議会だより」ヨリ

# 各委員会の年間調査テーマ

## 議会運営委員会(8人)



議會運營委員長

半田市が行う様々な事業や施策は、市民の皆さまの貴重な税金で成り立っており、市議会はその成果や費用対効果を見極めることが重要です。決算審査と事業評価は、半田市の取組みが実際に目的を達成しているか、市民の暮らしにどう役立っているかを検証する大切な機会です。

当委員会では、「決算審査」と事業評価の在り方について、主な調査テーマとして「事業の継続・改善廃止」といった視点も含め、より実効性のある評価の方法や審査の仕組みについて、他の地域競争の激化により、自治体にはこれまで以上に住民のニーズに応える力や地域の粘着力を伝える工夫が求められています。多様性は「一ズ」や財政的難



記憶憑據



文教厚生委員長



建設方案總覽

建設産業委員会(7人)  
（公共文書の利便性のさらなる  
向上について）



# ■ 半田市議会報告 6/10 (報告者:盛 泰子、力武英一郎)

## (1) 政策提言

### 【政策提言の、その後】

(特に執行部からの回答を求めるものではないが)

- ★ 提言が事業化に踏み出すきっかけに
- ★ 実施予定の事業について並走して後押しする



# ■ 半田市議会報告 7/10 (報告者:盛 泰子、力武英一郎)

## (1) 事業評価

議会事業評価について

### 半田市議会基本条例

(平成23年3月制定、平成24年3月改正)

#### 第9条の2(決算と予算の連動)

- ・ 決算審査にあたり、市長等が執行した事業等に対し評価する。  
前項の規定にもとづき実施した評価を予算に反映させるため、  
市長等と協議する。



翌年度  
予算反映へ

### 9月決算審査の事業評価

- ・ 3つの常任委員会単位の分科会実施

平成24年度から事業開始、平成28年、令和4年、令和7年に見直しや改善を図る。

## ■ 半田市議会報告 8/10 (報告者:盛 泰子、力武英一郎)

### (1) 事業評価

事業評価の流れ (1/3)

#### ① 評価対象事業選定 (各常任委員会で1つの事業)

- ・ 評価対象事業選定 (各常任委員会で1つの事業)
  - ・ 評価実施までの間、  
必要に応じ事業関連の調査実施。

# ■ 半田市議会報告 9/10 (報告者:盛 泰子、力武英一郎)

## (1) 事業評価

事業評価の流れ (2/3)

## ② 評価結果表作成 (「議会事業評価手引き」参照)

- ・委員会評価 → 委員長連絡会議で文言統一等  
→ 議員総会で議会内合意
- ・「提言」欄 ⇒ 具体的かつ簡潔に記載。(何を、どうする)
- ・「理由」欄 ⇒ 評価経緯、提言趣旨、提言理由など具体的に記載。
- ・評価途中、正副委員長は担当部課長と調整を図る。

※「議会事業評価結果表」参照

# ■ 半田市議会報告 10/10 (報告者:盛 泰子、力武英一郎)

## (1) 事業評価

事業評価の流れ (3/3)

③ 評価結果を市長へ通知 (ホームページ公開)

④ 評価結果に対する執行部の取組み方針報告  
(議会だよりへ掲載)

### 予算反映事例

(例1) 教育相談員のほか、スクールソーシャルワーカーを増員すること。  
⇒ スクールソーシャルワーカーを2名増員するため、予算増額を図る。

(例2) ゴミのリユースを機能させるため、民間企業とのタイアップも検討すること。  
⇒ 粗大ごみの処分について「おいらく」サイトを活用する。

## ◆番外編 (その1) 志摩市議会議場

議長の両脇に事務局が！？



## ◆番外編 (その2) 半田市議会議場

完全なる 対面式議場!!



ご清聴ありがとうございました。

